

平成23年 6月14日

報 道 各 位

総務部総務課 防災対策室

行政機能課題検討部会の設置について

田辺市では、平成21年10月に田辺市防災対策アクションプログラムを策定し、その中で特に、東海・東南海・南海地震よる地震・津波災害に備えるため、地震対策として、公共施設の耐震改修、木造住宅への耐震改修や家具転倒防止金具取付に対する補助を行う一方、津波対策として、避難困難地域を解消するために、避難タワーの建設、保育所屋上への避難設備の設置、避難路の整備等を鋭意進めてまいりました。

しかしながら、この度の東日本大震災では、大津波による甚大な被害が発生したことにより、国においては被害想定の見直しが議論されるとともに、新たな基準を設けるために防災インフラ等の被害状況調査が行われています。

そういったなかで、当市におきましては、見直しに時間が必要な国、県の取組に影響を受けない範囲で、以前より取り組んできた「津波から逃げきること」に重点を置き、避難ビルの指定、より高い所へ逃げるための避難路の整備の強化等必要な措置を講じるため、現在の津波ハザードマップよりも浸水域が拡大するとの想定のもと、沿岸及びそれに隣接する地域、さらには津波の溯上の可能性のある河川沿いの町内会との意見交換会を開催し、地域課題の洗い出しに取り組んでいるところであります。

また、庁内におきましても、防災対策アクションプログラムの総点検を実施しておりますが、今回の震災では、災害時の司令塔となるべき庁舎等が被災し、復旧・復興に支障をきたしている自治体もあるため、災害時における行政機能の確保について検討するため、「行政機能課題検討部会」を設置することといたしました。

行政機能課題検討部会

◎検討課題

1 庁舎

本庁舎と市民総合センターは、昭和56年以前に建築されたため耐震基準を満たしておらず、災害時に行政機能に支障が生じることが予想されることから、耐震対策等について検討を行う。

2 情報処理システム

災害時に庁舎等崩壊などによってデータが損傷したり、コンピュータ機器が稼動できなくなった場合でも、市の業務に支障が出ないように、サブコンピュータの確保やデータの保管方法等について検討を行う。

◎構成

○部会長 総務部長

○副部会長 企画部長

○部会員(関係課)

総務部	総務課 財政課 防災対策室
企画部	企画広報課 情報政策課
建設部	計画課
保健福祉部	福祉課
教育委員会	生涯学習課
消防本部	消防総務課
行政局	総務課

事務局：総務部総務課